

月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団
 月ヶ瀬公民館
 奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地
 TEL&FAX 0743-92-0346
 発行人 館長 藤田美佳

霜降

先月は夏の終わりが早く、9月らしい秋晴れを満喫できないままにいたところ、今月初めには残暑が戻り、半ばを過ぎた途端に急激な冷え込みで、まるで初冬のような肌寒さ。肉体的にも心理的にも消耗しそうな目まぐるしい天候の変化です。深まる秋といえば、公民館にとって一年で最も大きな行事「月ヶ瀬文化祭」の時期です。昨年に続き、本年も COVID-19 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、多目的ホールでの舞台発表と駐車場でのバザーは中止し、館内での作品展示のみで開催します。出品される作品については、文化祭のチラシをご参照ください。今年は月ヶ瀬小中学校、地域の各種団体、公民館自主グループ、個人に加え、公民館で開催している講座「おはなし会」での作品も展示します。秋のひとつを公民館でお楽しみいただけたらと思います。みなさまのお越しをお待ちしております。

こんな講座がありました！

10/6 梅の里学級 月ヶ瀬と伊勢講

11月17日の館外学習「お伊勢まいり」を前に、奈良市史料保存館の桑原文子さんによる講演「月ヶ瀬と伊勢講」で学びを深めました。

伊勢神宮の外宮と内宮についての解説を皮切りに、伊勢講と伊勢踊り、宝永・明和・文政のおかげまいりの大流行、江戸時代の伊勢への旅、そして桑原さんが分析に関わった桃香野の伊勢講の史料についてなどわかりやすく整理され、興味深い内容でした。

最後に受講生の方々から「伊勢音頭」が披露され、月ヶ瀬らしい雰囲気でお開きとなりました。



桃香野に残る伊勢講関係史料



※館外学習の参加申し込みは、10月28日が〆切ですが、参加を希望されて、まだ申し込みをされていない方は、公民館までご連絡ください。

10/9 女性学級ヨーガでリラックス

今年度の女性学級では、2回のヨガを予定しています。次回は11月13日(土)13時30分~15時です。未登録で参加を希望される方は、公民館までお問い合わせください。



日程変更

ピラティス入門
 次回は、11月6日(土)
 13:30~14:30

9/25 茶芽っ子クラブ わくわく科学実験

独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金助成活動」を受けたキッズエジソン工房に講師を依頼し、手回し発電機を作り、電気をコンデンサーに貯め、その電気を使ったモーターカーを作りました。参加者の大半は低学年の児童でしたが、講師の説明をしっかりと聞いて、立派なモーターカーを完成させました。



図書室だより



10月のおすすめ図書

『世界の半分、女子アクティビストになる』ケイリン・リッチ

この本は、イントロダクションに「これは、女子のための本」と書かれていますが、女性に限らず、住みやすい世界を望む人、誰でもに必要なことが書かれている本です。論理的に思考することや、行動すること、連帯することそうしたことを具体的に解説しているので、ビジネス書としても役に立つ内容と言えます。章ごとに著名な活動家の名言が挙げられているのも刺激になります。



移動図書館

第3金曜日 14時40分～15時20分 次回は、11月19日です。

★1か月、1人10冊まで借りられます。

★市立図書館蔵書のリクエストもできます。

★インターネットで予約して、移動図書館で受け取りも可能です。



※はじめて利用する方は、住所・氏名・生年月日を確認できるもの（健康保険証、運転免許証、学生証、在勤証明書など）を持参して下さい。

【10,11月の講座予定】

- ◆10月23日(土) 10時30分～12時30分
プチ田舎暮らし・月ヶ瀬「茶ソムリエ体験」
- ◆11月6日(土) 13時30分～14時30分
ピラティス入門(最終回)
- ◆11月10日(水) 10時30分～12時30分
プチ田舎暮らし・月ヶ瀬「つるし柿」
- ◆11月13日(土) 13時30分～15時
女性学級・ヨガ
- ◆11月17日(水) 終日
梅の里学級・お伊勢まいり
- ◆11月27日(土) 10時30分～14時30分
プチ田舎暮らし・月ヶ瀬「モダンなしめ縄」



小さめのおにぎりふたつ夜の長し	今宵だけ月下美人の香に染まり	菊生けて一人の時間静かなり	名月やかぐや姫載せ宇宙船	唄も出て昔話に月を待つ	門灯の消えてちちろの闇深し	つれづれの一步一歩へいなごとぶ	秋蝶の行方決まらず大広場	木の実落つ凡庸の日の句読点	月光や閉じた絵本の「ごん」と寝る	芋を掘る幼三人鉄入れて	高原の星ものがたり銀河濃し	ほどほどと言ふ難しさ鳥渡る	刈り終えてガードレールを稲架代わり
ちず子	ふみ子	昭子	ますみ	和代	豊美	由姫子	残照	節子	かつ野	利明	旅人	すま	新哉

月ヶ瀬俳句会【九月】

